

ひと筆

プロバスケット選手 1年目を終えて



横浜弁護士会会員

飯島 俊

Iijima, Takashi

はじめに

弁護士登録7年目を迎え、35歳を目前に控えた2014年6月、縁あって3人制バスケットボールのプロ選手として登録させていただくことになりました。

私が選手となった「3x3 PREMIER.EXE」(スリー・バイ・スリー プレミアドットエグゼ)は、3人制バスケットボール競技「3x3 (スリー・バイ・スリー)」の国内初のプロリーグです。「3x3」とは、今まで統一ルールがなかった3人制のバスケットボール、いわゆる3on3のルールを世界基準で統一し、新しい競技として成立させ、将来的にはこれをオリンピック競技にしようという思いのもと、国際バスケットボール連盟 (FIBA) が主導して作り上げた競技です。

この3x3 PREMIER.EXEのプロ選手として、リーグの最初のシーズンを終えたので、その経緯やチームの紹介、シーズンを終えた感想などをお話しさせていただきます。

3x3との出会い

まず、なぜ私が今更バスケに本気で打ち込むようになったか、というところからお話しします。

私は中学の部活でバスケを始めましたが、高校に上がる頃に腰を痛めてから、満身に練習もできなくなっていました。大学に入ってもサークルで遊び半分にバスケは続けていましたが、腰痛には悩まされ続け、司法試験を目指すようになった頃から、時間もなくなり、ほとんどバスケをしなくなりました。

独立して自分の事務所を持ち、仕事も少し落ち着いてきた頃、久しぶりに公園で遊びのバスケをしてみると、思ったより腰が痛くありません。腰痛改善のために少しずつやっていたヨガやランニングなどの軽い運動が功を奏したのか、腰痛がだいぶ改善されていました。

そこで、久しぶりにきちんとバスケをしてみたいと思い、友人のチームの練習に

ひと筆



写真提供：3x3.EXE
(<http://exe.3x3league.com/>)

参加させてもらうことにしました。久しぶりに入った体育館は懐かしく、一度離れたことで昔よりも更にバスケの楽しさを実感できました。

このとき、すでに32歳を超えていたため、普通はそろそろ引退を考えてもよい年齢です。しかし、逆に考えれば、今やらなければ今後一生バスケを本気でやる機会は失われるということです。色々と悩み、考えた結果、たとえプレイできる期間が2~3年間だけであっても、腰を気にせずにプレイできるのであれば、全力でバスケに打ち込み、悔いのないようにしようと決めました。

それから仕事の合間に何とか時間を作り、練習やトレーニングに励みました。徐々に体も戻り、だいたい動けるようになってくると、5人制バスケだけでは飽き足らなくなり、3人制バスケの大会にも手を出すようになりました。この3人制バスケが思いのほか楽しく、徐々に5人制よりも3人制の方に気持ちがシフトしてきた矢先、この3x3 PREMIER.EXEが新しく開催されるという発表を聞きました。

リーグ自体が新しく始まるため、選手はすべてドラフト会議で選出されることになっていました。ドラフト候補者は、それまでに開催されていた一般参加の3x3の大会の成績優秀者や、他のリーグで活躍しているプロ選手などをリーグが選別して決まります。私は、横浜で開催された大会で運良く好成績を残していたため、ドラフト会議に参加することができました。そして地元神奈川県藤沢市を本拠地とする「SUNS.EXE」(サンズドットエグゼ)というチームにピックアップされ、プロ選手として登録させてもらうことになりました。

SUNS.EXEおよびPREMIER.EXEの紹介

私の所属するSUNS.EXEにはチームオーナー兼キャプテンの石田剛規選手を中心に6人の選手がいます。

この3x3 PREMIER.EXEは、プロリーグといっても生活を支えられるような報酬までは出ませんので、ほとんどの選手は私のように本業を持つ傍らリーグに参加しています。石田選手は現役の5人制バスケのプロ選手であり、俳優としてドラマへの出演経験もある、いわゆるイケメンの好青年です。ほかにもSUNS.EXEには、保育園の副園長をやっている選手、横須賀で軍艦の修理をしている選手、そして弁護士としての私と、面白い職業の選手ばかりです。各選手の紹介を始めるとあと数ページは

ひと筆

必要になってしまうほど、个性的で、バスケがうまく、見ていて面白い選手が集まったとても良いチームです。

3x3 PREMIER.EXEの大会は、ただ試合を行うだけではありません。屋外のオープンスペースにコートを作り、その周りには誰でも使って良いボールや小さなバスケットゴールが置かれ、バスケをしたことがない人や子どもたちでも、バスケに触れながら遊べるようになっていきます。また、試合の合間にはチアダンスや色々なパフォーマンスなども行われ、会場全体がちょっとしたお祭りのような雰囲気です。

そして、肝心の試合も5人制バスケとは大きく異なります。DJが大音量でノリの良い音楽をかけ、MCがリアルタイムで試合の実況を行い、観客はコートの端のフェンスギリギリのところまで近づいて観戦できます。コート上には選手が6人しかいないためスペースが広く、よりダイナミックなプレイが見られます。また、コートが通常の半分しかないので、シュートが決まった後、一旦ボールを外に出せばすぐ次の攻撃に移れますので、息つく暇がないほど非常にスピーディーに試合が展開していきます。このように、5人制バスケに比べ、よりエンターテインメント性が高くなっています。

2014年のシーズンは、6大会が、平塚から始まり、博多、神戸、横浜、名張、六本木と、全国で開催されました。どの大会も、暑い暑い夏にも負けない熱戦ばかりで、大変な盛り上がりでした。SUNS.EXEで臨んだ最初のシーズンは、本当に惜しい、1点差などの僅差で惜敗する試合が続いてしまい、不本意な結果に終わってしまいました。接戦を勝ち切ることができる強さを身につけ、来シーズンにつなげたいと思います。

3x3 PREMIER.EXEの2シーズン目は2015年の6月から開幕し、8大会が行われます。場所はまだ発表されていませんが、入場料はかかりませんので、近場で開催されたときは是非お越しください。ただし、選手契約は1年更新であり、厳しいプロの世界ゆえ、来季は私は選手ではないかもしれませんが(笑)。

まだできたばかりの競技である「3x3」、そしてそのプロリーグである「3x3 PREMIER.EXE」ですが、この記事を通じて少しでも注目していただければ幸いです。

今後とも、私と3x3 PREMIER.EXEリーグの応援をお願いします！



写真提供：ABOVE-MAG.COM